

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年10月15日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	日進市	代表者名	市長 萩野 幸三
担当者部署	企画部	連絡先電話番号	0561-73-3483
担当者役職		担当者氏名	
住所	470-0192 愛知県日進市蟹甲町池下268番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	浦田 真由
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	近隣7市町(瀬戸市・尾張旭市・豊明市・日進市・みよし市・長久手市・東郷町)が参加するオープンデータ推進会議において、オープンデータの拡充のため、近隣市町の広報・防災担当者を集めた会議を開催した。その会議の中において、アドバイスをいただきました。また、写真オープンデータの推進に対して、ご提案をいただきました。
アドバイザーへの要望事項	次回の第3回オープンデータ推進会議では、引き続きアドバイザーとして助言・アドバイス等を頂くことを要望すると共に、次年度に向けた写真オープンデータ活用における新規データ収集の方針や実証実験への協力について、情報提供をよろしくお願い致します。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年10月7日	9時30分	12時30分		180
3-2. 派遣場所	会場名	日進市役所		最寄駅	日進駅
	所在地	愛知県日進市蟹甲町池下268番地			
	最寄駅からの交通手段	市内巡回バス「市役所」下車			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	日進市始め近隣7市町職員	20人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	【問題点】①新規分野のデータ拡充・公開済データの改善ができていない②庁内職員、地域住民の理解が進んでいない③オープンデータの効果が明確でない 【問題点に対する課題】①住民の要望を取り込めていない/データを持つ所管課の協力が得られていない/業務量増による要員不足②周知の仕方がわからない/担当者の知識継承が難しい/担当職員不足③公開データの使われ方を知る術がない ※年度単位で実施しており、問題点・課題に変更なし	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	①オープンデータを庁内に周知するための事例を作成する ②共通整備項目の拡大と公開済データの内容の再検討し、改善につなげる ③データ利活用に関する勉強会等の開催し、オープンデータの意義を再認識する ④オープンデータに関する研修・講演会等の開催し、職員や住民へ周知していく ※問題点・課題と同様に年度単位で実施しており、目指す成果に変更なし	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	推進会議において、以下の助言を頂いた。 ・防災担当者が集まる会議において、データ整備の必要性のご提案及び実証実験に向けた受入れや防災講演の講話内容について情報共有を頂いた ・アドバイザーが開発したオープンデータ活用アプリである防災啓発マップをオープンデータ活用事例として、ホームページなどで公開する依頼を受けた	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・写真オープンデータを公開するにあたり、自治体側が留意すべきガイドラインを紹介いただいた ・顔が写った写真データのオープン化可否を判定するコストが増大することを懸念していたが、顔認識を自動で判定するOSSを紹介頂き、時間短縮につながる提案を頂いた ・写真オープンデータを進めるにあたり、公開におけるガイドラインの策定が必要となった。ガイドラインの雛形作成に協力頂けることとなった 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	防災資機材のオープンデータにおける、自治体間での分類分けの共通化については持ち越しとなった。 写真オープンデータは現在取り組み中のため、次回の推進会議(3月)までに各市町で活動を行い、その結果について再度フォローして頂く予定。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演・セミナー等の開催ではなく、オープンデータ担当者が集まる推進会議での助言・フォローのため、アンケートは実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	①利用者にとって活用しやすい新規分野のデータ拡充 ②庁内外への研修会・勉強会の実施 ③実証実験の実施 ※①～③は年度単位で実施しており、目指す姿に変更なし	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

